

(別紙様式1)

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	下呂市立萩原北中学校		
実 施 期 間	平成26年10月26日(日)～11月20日(木)		
実 施 概 要	①飛翔祭<文化的な活動の成果発表> 学年ごとに創り上げた劇と合唱を互いに発表する場の公開 ②P T A資源回収 P T A環境委員を中心として資源回収を実施 ③福祉体験活動 市内の各種老人福祉施設にて、3学年生徒が体験活動を行った。 ④授業参観・講演会 P T Aの授業参観・懇談およびP T A学級委員会主催の講演会を実施		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	1 6 3	人
	地域関係者	5	人
計	1 6 8		人
実 施 状 況	<p><文化的な活動の成果発表> 2週間の取り組み期間の中で、学年ごとに演劇と合唱を創り上げ、その成果を互いに発表する場として「飛翔祭」を開催した。その「飛翔祭」を保護者や地域関係者にも公開した。 また、展示コーナーも設置し「学校行事の写真ニュース」「技術・家庭科、美術の学習の成果」「各学年の体験活動(修学旅行等)の報告の掲示物」を展示し学習や生活を知っていただく機会とした。</p> <p><P T A資源回収> P T A環境委員を中心として実施した。各種資源を分別回収し、生徒は各自の地域の収集作業や回収場所での積み込み作業に取り組んだ。</p> <p><福祉体験活動> 第3学年生徒が市内の各種老人福祉施設(デイサービスセンター等)に、少人数グループで体験活動を行った。2日間に亘る体験活動計画を立て、体験活動の充実を図った。生徒は、事前の準備学習として、施設について学んだり交流活動を考えたりしながら、体験活動に向けた心構えを養い体験に臨んだ。</p> <p><授業参観・講演会> 保護者に対して授業参観および懇談会を行った。また、P T A学級委員会主催で、「今、伝えたいこと、話したいこと」と題し、東日本大震災の被災者から、津波、地震の怖さや対策についての講演会を実施し、生徒・保護者共に参加した。</p>		

成果及び課題

①飛翔祭＜文化的な活動の成果発表＞

本校の伝統行事である飛翔祭を楽しみにされている保護者も多く、家族で参観されるなど、地域に根付いた大切な行事であることを実感した。また、演劇も合唱も力を合わせて創り上げるものであり、役者だけでなく、音響、照明、大道具といったステージには出ない生徒一人一人の頑張りをも認めてもらう感想をいただくことができ、生徒の満足感を高めた。

生徒たち自身も、やり遂げた達成感をクラスの仲間と共に味わうことができ、互いに絆を深めることができた。

～保護者の感想から～

「皆に伝えよう」と意識して演じているのが感じられました。それぞれが役の気もちになっていて、感動しました。合唱は鳥肌が立つほど素晴らしかったです。



課題としては、地域・保護者との連携を深めるために、より一層の参観者を募る広報活動の充実を図る必要がある。

②＜PTA資源回収＞

役員、保護者ともに非常に協力的であり、生徒も意欲的に活動に貢献する場となっている。毎年、地域、保護者の積極的な協力姿勢に感謝する声が多く、学校と地域、保護者同士の絆を強くする大切な活動となっている。



③＜福祉体験活動＞



第3学年生徒が市内の複数の老人福祉（介護）施設に、一施設5名程度で参加、体験をおこなった。体験活動は、施設の仕事の手伝い（食事の配膳、入所者の介護介助、清掃）や事前に準備した活動（談話、折り紙、手品等）を行って過ごした。施設職員、入所者ともに喜んでもらえる活動となり、「気を利かせて自分から動ける姿」を認めてもらい、労いの言葉をいただくことができた。

④＜授業参観・講演会＞

平日の開催ではあったものの、授業参観（62名）懇談会（50名）講演会（46名）の参加者があった。また、PTA学級委員会主催の講演会では、自分たちの住む地域にも関係の深い地震対策という内容に多くの方が興味をもって参加いただけた。缶パンの試食、防寒シート、ドライシャンプーなどの体験を交えた講演に、生徒も楽しみつつ興味深く聞き入っていた。「現実に起こりうる身近な内容で、すぐに実践したいと実感した。」との感想が保護者より述べられた。

